

中部小学校・北星小学校・中島小学校の再編に係る説明会 (第1回)での主なご質問・ご意見

【主なご質問】

○通学

Q1：国で規定している小学校の通学距離はどのくらいか。

A：概ね4km以内とされています。

Q2：通学距離が長くなることで、登校中に天候の悪化やJアラートが発令されたとき、安心メールの対応が間に合うのか。

A：悪天候のための登校時間繰り下げのメールについては、学校が子どもたちの登校に支障がないように送信します。Jアラートが発令した場合でも、各学校で危機管理マニュアルにより対応します。

Q3：指定変更を可能としている区域に住んでいる子どもたちは八幡小までどのくらいの距離があるのか。

A：梁川町1～9番、宮前町1～8番が通学区域が変更となる住所であり、梁川町では4番が最長で1.5km、宮前町では1番が最長で0.9kmとなっています。

Q4：通学路の安全性が心配である。統合決定後でなく、統合前に通学路のルートを説明してほしい。具体的にいつ決まるのか。

A：通学路の安全確保について、通学路は統合することが決定してから、統合準備の段階で決めていくこととなりますが、道路を管理する開発建設部や土木部、警察等で組織する通学路安全対策会議において、危険個所の点検等を行いながら、安全な通学路の設定と必要な安全確保対策を検討していきます。

Q5：校区が統合で一部変更となる児童は、自分たちで中部・八幡・柏野小など学校を選ぶことができるということか。

A：本町1から6番にお住いの在籍児童は、柏野小校区になりますが、柏野小ではなく、統合校の中部小も指定変更で選択できるということを検討しています。

Q6：中島小のグループが統合され、八幡小グループが統合しなかった場合、一部校区変更で八幡小・万年橋小・千代田小統合校に変更とされている区域はどうなるのか。

A：八幡小に通学区域を変更します。

○施設

Q 7：中部小は古い建物のため劣化が見られるが，大規模改修の予定はあるのか。

A：令和 3 年に耐震改修や屋根および外壁改修，令和 5 年に暖房改修の工事が完了しており，統合に伴う工事については統合決定後に関係課と検討することになります。

○その他

Q 8：統合後，学童に入れるようにしてほしい。

A：仮に統合となった場合には，学童の利用数も増えるため，所管の子ども未来部と情報共有しており，学校に空き教室があるか，他に施設はあるかなども含めて，新しい施設の確保も検討しながら進めていきます。

Q 9：中部小より中島小の方が新しい。中島小を統合校にすることを検討したのか。

A：中島小学校を統合校とした場合，通学距離が最長で 2. 2 k m となります。学校までの距離，教室数を考慮し中部小学校を統合校の位置とするという答申が出ています。

【主なご意見】

- ・通学路の安全面について，歩道の整備や，ガードレールの設置，街路灯の増設，地域と連携した見守りなどして通学路の安全を確保してほしい。
- ・小学校のうちから，ある程度の人数に慣れて中学校に行ったほうがスムーズだと思う。
- ・サポートルームを統合初年度から開設してほしい。
- ・統合後の学童の確保をしてほしい。
- ・通学距離が長くなると子どもの負担も増えるため，統廃合がなければいい。